

消 防 団 の 組 織 概 要

令和8年4月1日現在

都道府県名	熊本県	所在地	〒864-8686		
市町村名	荒尾市		荒尾市宮内出目360番地		
消防団事務所管	防災安全課	電話番号（直通）	0968-63-1395	FAX	0968-63-1169
消防団名	荒尾市消防団	メールアドレス	shobodan@city.arao.lg.jp		

組織	分団数	10	分団	ホームページURL	http://www.city.arao.lg.jp
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	https://www.instagram.com/araocity_firecorps
	方面隊数	0	隊		
	部数	31	部	消防団活動事例・PR等	
	班数	81	班		
団員数	条例定数	550	人		
	実員数	383	人		
	男性団員数	367	人		
	女性団員数	16	人		
	基本団員数	383	人		
	大規模災害団員数	0	人		
	その他の機能別団員数	0	人		
職業構成別団員数	国家公務員	0	人		
	地方公務員	47	人		
	都道府県職員	2	人		
	市区町村等職員	45	人		
	特殊法人等公務員に準ずる職員	8	人		
	農協職員	6	人		
	郵政職員	2	人		
	その他	326	人		
ポンプ	普通消防ポンプ自動車	2	台		
	水槽付消防ポンプ自動車	0	台		
	小型動力ポンプ 小型動力ポンプ付積載車	26	台		
	小型動力ポンプ（車両に積載していないもの）	0	台		
	手引き動力ポンプ	0	台		
年額報酬	報酬額（階級：団員） 年額	36,500	円		
	（参考）交付税単価（階級：団員） 年額	36,500	円		
出動報酬	火災	8,000	円		
	風水害等の災害	8,000	円		

「自らの地域は自ら守る」という精神に基づき、地域住民を中心とした地域密着性、動員力、即時対応力を活かしながら、火災や大規模災害の発生時に自宅や職場から現場へ駆け付けて消火活動や救助活動を行なっています。
また、 火災発生に備え、操法大会を開催するほか、平時より操法の訓練や機械・器具の点検を行っています。
春・秋の火災予防運動期間中においては、ポスターの掲示、消防車両での防火パレード等の広報活動を行っています。
毎年12月末に実施される年末特別警戒においては、地域防火意識の高揚に対して「自らの地域は自ら守る」を合言葉に深夜まで警戒活動を続けています。

令和2年7月豪雨の際には、本市消防団も巡回活動を実施していたところ、河川が次々と氾濫し、多くの世帯があっという間に床上浸水の状態となり、大変危険な状態となりました。
多数の消防団員がただちに現場へ急行し、高齢者に対しての避難所への誘導や、すでに避難が困難な方には直ちに二階に避難するようにアナウンスを速やかに行い、本市での人的被害0の一助となりました。
令和3年度には荒尾市消防団公式のインスタグラムを開設しました。市民に対する防火思想の普及啓発のほか、3，300万人超の国内ユーザーに対し消防団活動の発信や消防団員募集などを行い、活用を進めています。

荒尾市内各地域に分団があり、団員一丸となって活動を行っています。荒尾市にお住まいの方、並びに荒尾市内にお勤めの方、ご入団お待ちしています。







※1：「消防団の組織概要等の調査」による。
※2：「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和8年4月1日現在の条例で定める額。
「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。
定めがない場合又は年額支給の場合には「－」と記載。
※3：詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。